

1. 広島大学マスターズ第5回総会ご案内

賀茂台地2010の晚い春も終わり、山野に新芽が色を増し、田に水が張られ、菜園には夏野菜の苗が植えられる風景があちらこちらに広がる季節になりました。皆様方、お変わりなくご清祥のこととお慶びいたします。

さて、広大マスターズは第5回総会を迎えます。

広大マスターズは昨年1年例会の数こそ減りましたが、市民講座等で地域に根ざし、次世代に眼を向けた活動もしっかりつづけてきました。今年は、会員のもっと多くの力を得て、その活動をさらに充実させてゆこうとしています。さらに今、広島市在住の広大教職員OBで、「広大マスターズ広島（仮称）」が発足しようとしています。

4月には新入会員を迎えます。この3月に広島大学を定年になられた方だけでなく、これまで事情があって未加入の方もぜひこの年度の区切りに入会して、私たちの力になっていただくことを願っています。

第1部に加えて、前回から第2部懇親会（歓迎会を含む）を開きます。若々しい老友たちが座を組んで、かつてを懐かしみ、近況を語るたのしいひと時になることを期待しています。ご多用中と存じますが、ぜひご参加ください。

広島大学マスタース第5回総会

日 時 5月29日 (土)

第1部 総会 16:00～17:00

場所 東広島市中央公民館小ホール

(東広島市西条西本町28-6 Tel: 082-493-8181)

次第 代表幹事挨拶

顧問・来賓挨拶

21年度活動報告／21年度広報・IT活動報告

21年度会計報告

22年度事業計画

役員の改選

その他

第2部 懇親会 (新入会員歓迎会を兼ねる) 17:30～19:30

場所 水軍の郷 (コラボスクエアの向かえ)

(東広島市西条岡町7-27 Tel: 082-431-4777)

会費 7,000円

※同封の返信用ハガキで、出欠(5/22必切)をご返事ください。

2. 広島大学マスターズは5年目を迎えました

代表幹事 金田 晋

時代は、今大きな節目を迎えようとしています。戦後50年つづいた自民党政権にかわって（一時期自民党が下野した時期もありましたが、）民主党政権が誕生しました。その後の政局は混沌としている感がありますが、それも政治経済、文化の根幹的な枠組みの変更への苦渋として受け留めたいと思います。1989年のベルリンの壁の崩壊は米ソの冷戦的平和共存の終焉を表しました。それから20年後、核抑止という力による平和維持というやり方が見直さざるを得ない時期に来たことを、最近の国際政治は語っています。ヒロシマが大きくクローズアップされています。

同様に、経済が社会発展の下部構造でその上に文化が構築されるというスターリニズム的マルクス主義の国家建設イデオロギーは、少なくとも日本の現在には通用しなくなりました。経済の基層に地域の活力、国民のエネルギーが不可欠であり、そこに養分を与えるのが文化ではないでしょうか。文化が基層となって、国づくりや地域おこしが可能となる。そのような時代を迎えています。

J R西条駅近くのブルーパール沿いに、市民ホールが建設されます。平成26年度開館を目指して、この3月30日構想策定委員会（委員長:金田）はその構想を市長に提言しました。国際学術研究都市東広島市のシンボルとして、今後の都市建設の心意気であってほしいと願っています。

その地域に生きる文化のサポートを目指して、平成18年12月、広大マスターズは東広島市に誕生いたしました。当初正会員、顧問、協力会員計54名で出発しましたが、本年3月31日現在71名です。今年、広島市にも、広島市在住の教職員OBによる「広大マスターズ広島」が発足します。マスターズの精神は地域をまるで水の波紋のように広げ、成長しています。

この間、マスターズは東広島市教育委員会の生涯学習事業の一端を担うという仕方で、独自の市民講座、出前講座、ワークショップ等を開いてきました。大人向けの教養講座だけでなく、子どもたちにどろんこになって地域の自然に親しむ野外教室も開いてきました。

一昨年度からテレビ新広島（TSS）主催「広島大学マスターズ：TSS文化大学教養講座」では地球環境を専門家の視点からリレー形式で考えました。この講座は22年度も開講してゆくでしょう。新たに、今年度から中国新聞情報教育センター主催のマスターズ教養講座もはじまります。

広島大学も国立大学法人となって、第2期中期計画の段階に入り、教養教育に特に力を入れようとしています。そこにマスターズの会員の熟成した学識と経験が求められています。

会員の親睦も、マスターズの重要な柱です。毎年秋J R西条駅前で行われるイベント「酒まつり」の初日には、懇親会を開くことが恒例となっていますが、今年2月には賀茂鶴酒造会長石井泰行氏のはからいで、広島が誇る日本画家故児玉希望の一般未公開の復元旧宅を見学し、夜美酒鍋をつつく新年会を開きました。

広報活動にも、力を入れてきました。会員版<http://home.hiroshima-u.ac.jp/masters/>と瓦版（市民向け）http://www.geocities.jp/hirodai_ob/index.htmlという二つのホームページを立ち上げ、最新の情報を掲載するよう心がけてきました。最近ではヨーロッパからもアクセスがあったとの報告を受けています。

私たちの住む東広島市が国際学術研究都市として、文化を基層にした都市形成に向かってほしいという願いをこめて、マスターズのさらなる活動を行ってゆきたいと思います。会員諸兄姉の幹事会への突き上げを期待しています。

3. 蓬萊庵（児玉希望旧宅）見学会は盛会でした

本年2月4日、マスターズ第7回例会が蓬萊庵及び賀茂鶴酒造の見学会というかたちで行われました。参加者は、会員の他にそのご家族や友人も含めて25名にのぼり、盛会でした。蓬萊庵と

は、広島が誇る近代日本画の巨匠児玉希望（1898～1971）が生前住居兼アトリエとして使用していた東京都文京区の邸宅を、2005（平成17）年秋、西条の賀茂鶴酒造の敷地内に移築復元したものです。同酒造本社に隣接した御茶屋本陣の門の向こうにある、池泉を配した閑静な平屋造りの建物です。和の情緒と風情を漂わせるしつらえ、幽玄な雰囲気になった庭、侘び寂びた茶室は、日本伝統の建築や庭園の設計や復元で定評のある（株）安井杢工務店（京都府）が施工し、今では同酒造の芸術的な催しや遠来からの賓客をもてなす場となっている。児玉希望の絵も展示されています。私たちにとって、生前の画家をしのぶとともに、画家がどのような住環境の中で制作に専心するかを知る、ひじょうに貴重な住空間でもあります。佐々木社長が自ら説明役を買っていただけました。見学終了後、「仏蘭西屋」に席を移してちょっと遅い新年会を兼ねた懇親会を楽しみました。

4. 21年度市民講座も好評でした

平成21年度は4つの市民講座を開催しました。以下、講師と演題を記します。

1. 環境問題と私たちの生活（市民向け）

講師と演題：安藤忠男会員 地球温暖化と私たちの暮らし／鈴木寛一会員 食品残渣からのバイオマスエネルギー／藤井博信会員 水素エネルギーの利用／家藤治幸氏 醸造残差からのエネルギー利用（酒類総合研究所：広大多客員教授）／山本義雄会員 生物多様性と環境

2. 初めてのイタリア語講座（市民向け）

講師：古浦敏生会員

3. 世界の美術紀行（市民向け）

講師：難波平人会員

4. 家族で挑戦！野っ原探検講座（市内小学校の高学年生とその家族10組）

講師と演題：安藤忠男会員 緑の牧場で土の世界探検／沖村雄二会員 東広島の大地探検／西村清巳会員 里山で遊ぼう／宗岡洋二郎会員 ホタルの川のナマズ捕り

5. 21年度TSS文化大学教養講座を行いました

表記講座は平成20年度につづいて、21年度も広島市出汐のTSS本社で開催されました。統一テーマ「農業と環境」は多くの受講者を得て、盛会裡に行われました。以下、講師と演題を記します。沖村雄二会員 地質学を楽しむ－広島県の国定公園・天然記念物調査から／山本義雄会員 生物多様性と動物遺伝資源／西村清巳会員 里山の散策で感性を磨く／宗岡洋二郎会員 技術の発達に伴う病について－生物学の立場から／岡本敏一会員 家畜とヒトの骨／中川平介会員 広島湾のクロダイ研究／山本禎紀会員 畜産科学からみえたわが国の食料、環境、家畜福祉などの課題／鈴木寛一会員 廃棄バイオマスのエネルギー化と地球温暖化対策／川上 英之会員 我国で起きた重大食中毒事件／太田安英会員 味と香りと食品と／安藤忠男会員 土の世界

6. 平成22年度広大マスターズの市民講座をお知らせします

このほど、平成22年度マスターズ主催市民講座が決まりました。会員の方はもちろんですが、お知り合いの方で関心のある方にお誘いしてください。

1. 講座名：現代社会と人間関係

講座概要： 講座は次の4回で構成されます。できるだけ毎回聴講して頂きたいと思います。

①：2010年6月5日(土) 13:30～15:00 「社会と個人、集団と個人」

講師：黒川正流（広島大学マスターズ会員・社会心理学、広島大学名誉教授）

実施場所：市民文化センター研修室（サンスクエア東広島2F）

②：2010年6月12日(土) 13:30～15:00 「カウンセリング」

講師：岩村 聡（広島大学マスターズ会員・カウンセラー・東広島心理相談室）

実施場所：東西条公民館小ホール

③：2010年6月19日(土) 13:30～15:00 「支えあうことの光と影」

講師：浦 光博（広島大学総合科学研究科教授・社会心理学）

実施場所：東西条公民館小ホール

④：2010年6月26日(土) 13:30～15:00「ハラスメントのかたち」

講師：坂田桐子（広島大学総合科学研究科教授・ハラスメント相談室相談員）

実施場所：東西条公民館小ホール

2. 講座名：「はじめてのドイツ語」

講師：岡崎忠弘（おかざき ただひろ）（広島大学マスタースタッフ会員、広島大学名誉教授）

実施場所：市民文化センター研修室（サンスクエア東広島2F）

講座概要：簡単な日常会話を通して、ドイツ語の基本的な特性を、英語と比較しつつ、習得します。辞書が引ける高さまで登れば、あとは快適な尾根歩きです。

①：2010年6月28日（月）13:30～15:00「はじめてのドイツ語(1)」

②：2010年7月12日（月）13:30～15:00「はじめてのドイツ語(2)」

③：2010年7月19日（月）13:30～15:00「はじめてのドイツ語(3)」

④：2010年8月9日（月）13:30～15:00「はじめてのドイツ語(4)」

3. 講座名：「旅のドイツ語」

講師：岡崎忠弘（おかざき ただひろ）（広島大学マスタースタッフ会員、広島大学名誉教授）

実施場所：市民文化センター研修室（サンスクエア東広島2F）

講座概要：切符を買うとき、あるいは部屋を予約したり、道を聞いたり、スナップ写真を頼む際などに、英語しかできないと思われる日本人が、ドイツ語で話しかければ、満面の笑みがかえってきて、心地いい旅となること請け合いです。

①：2010年10月4日（月）13:30～15:00「旅のドイツ語(1)」

②：2010年10月18日（月）13:30～15:00「旅のドイツ語(2)」

③：2010年11月1日（月）13:30～15:00「旅のドイツ語(3)」

④：2010年11月15日（月）13:30～15:00「旅のドイツ語(4)」

4. 講座名：くらしの中の無線

講師：井上宣邦（いのうえ のぶくに）（広島大学マスタースタッフ会員、広島工業会専務理事）

実施場所：市民文化センター研修室（サンスクエア東広島2F）

講座概要：①情報伝達の形態、②アナログからデジタルの世界へ、③光の3原色・色の3原色、④放送：Openの世界（1:n）テレビ、ラジオ、⑤通信：Closeの世界（1:1）電話、CS、⑥メディア：記録、保存（レコード、テープ、CD、DVD）

①：2010年11月20日（土）13:30～15:00「情報を伝える歴史『アナログからデジタルの世界』」

②：2010年11月27日（土）13:30～15:00「マルチメディアの時代『放送』」

③：2010年12月4日（土）13:30～15:00「マルチメディアの時代『通信』」

④：2010年12月11日（土）13:30～15:00「マルチメディアの時代『パッケージ』」

5. 講座名：野っ原探検講座

実施場所：各回別々の場所で行う。

講座概要：市内小学校4、5、6年生とその家族など10組。いずれも自力で現地に集合できる方。子供たちが本物の自然に触れる機会がどんどん減っています。今回の講座では、自然を知り尽くしたベテランが子供とその親に自然との接し方、楽しみ方を教えます。

①：2010年8月22日（日）10:00～16:00「ホタルの川の探検とナマズ捕り」

指導：宗岡洋二郎（広島大学マスタースタッフ会員、広島大学名誉教授）、志和掘公民館

②：2010年9月12日（日）10:00～14:30「みどりの牧場で土の世界探検」

指導：安藤忠男（広島大学マスタースタッフ会員、広島大学名誉教授）、廣大附属農場

③：2010年10月24日（日）10:00～15:00「里山で遊ぼう」

指導：西村清己（広島大学マスタースタッフ会員、広島大学名誉教授）、広大山中池あずまや周辺、経費：500円。

④：2010年10月31日（日）13:00～16:00「東広島の大地探検」

指導：沖村雄二（広島大学マスタースタッフ会員、広島大学名誉教授）、憩いの森公園セミナーハウス

問い合わせ先：東広島市教育委員会生涯学習課 TEL/082-420-0979 FAX/082-422-1610

7. 2010年度TSS文化大学の広大マスタースタッフプログラムが決まりました

平成22年度は、前年度までとは趣向を変え、統一テーマとして<学問の散歩道シリーズ>を選び、次のようなプログラムで開講することにしました。

- ①：2010年4月20日（火）「広島フランス人墓地」
原野 昇（広島大学マスターズ会員、広島大学名誉教授）
- ②：2010年5月18日（火）「素敵な老い方 - 熟年心理学 -」
西山 啓（広島大学マスターズ会員、広島大学名誉教授）
- ③：2010年6月15日（火）「地域主権」
菅川健二（広島大学マスターズ会員、広島大学法学部客員教授）
- （番外）2010年7月6日（火）「広島魚を知ろう、食べよう、釣ろう」
海野徹也（広島大学生物圏科学研究科準教授）
- ④：2010年7月13日（火）「『愛』を告げる方言の世界」
江端義夫（広島大学マスターズ会員、広島大学名誉教授）
- ⑤：2010年9月21日（火）「熟年世代の健康づくり実践法ーウオーキングと姿勢の科学ー」
渡部和彦（広島大学マスターズ会員、広島大学名誉教授）
- ⑥：2010年10月19日（火）「歎異抄の世界」
松田正典（広島大学マスターズ会員、広島大学名誉教授）
- ⑦：2010年11月16日（火）「長寿は遺伝するか？ー長寿の遺伝学ー」
角谷哲司（広島大学マスターズ会員、元広島大学医学部講師名誉教授）
- ⑧：2010年12月21日（火）「イギリス - 紅茶の歴史 -」
友田卓爾（広島大学マスターズ会員、広島大学名誉教授）
- ⑨：2011年1月18日（火）「磁場の不思議」
谷本能文（広島大学マスターズ会員、広島大学名誉教授）
- ⑩：2011年2月15日（火）「機能する繊維」
松井亨景（広島大学マスターズ会員、広島大学産学連携センター教授）
- ⑪：2011年3月15日（火）「水素の贈り物」
藤井博信（広島大学マスターズ会員、広島大学名誉教授）

8. 平成22年度「広島大学マスターズ広島（仮称）」が発足します

「広島大学マスターズ」は、広大教職員OBのうち東広島市在住の者による組織でしたが、このたび広島市在住のOBによる「広島大学マスターズ広島（仮称）」が発足することになり、現在5月15日発起人会開催を目指して、関係者が準備をすすめています。このことは、わが広大マスターズの4年半の活動が、同趣旨の組織の設立を誘発する実をあげていたことを証明するものであり、私たちにとってきわめてうれしいニュースです。弟妹の出来ることを知った兄姉の晴れがましさと責任を感じています。それぞれの地域の特性に合った自立した組織であると同時に、お互いに連帯して、より大きな仕事に取り掛かってゆくことも大切であると思います。

<会員消息>

- 2010年2月20日、東広島市立美術館創立30周年記念シンポジウム「地方美術館に求められるものー東広島市立美術館の30年を振り返ってー」が行われ、同名の基調講演（演者：金田晋会員）につづきパネルディスカッション（パネリストの一人：難波平人会員）が、60名以上の参加者の前で行われた。
- 2010年3月、沖村雄二会員他が『東広島市の自然（Ⅲ）東広島市の大地ー地形・河川・地質ー』を東広島市自然研究会から出版した。2006年度に東広島市は旧市に豊栄町、福富町、河内

町、黒瀬町、安芸津町の5町を合併し、人口18万人を超える新市となり、膨大な町史の作成に取り掛かっていますが、そこでは手薄になっている自然誌方面を補完する業績であります。

広島大学マスタース事務局：

〒739-0043 東広島市西条西本町28-6サンスクエア東広島3F
広島大学サテライトオフィス内

Eメール：masters@hiroshima-u.ac.jp

http://www.geocities.jp/hirodai_ob/index.html (市民版)

<http://home.hiroshima-u.ac.jp/masters/> (会員版)